

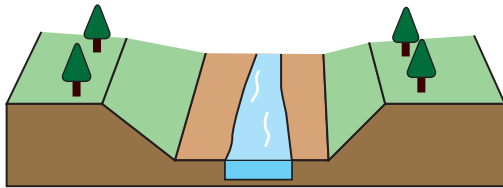
洪水の基礎知識

大雨が発生した時には、河川の水位の動向、大雨・洪水に関する情報や注意報に十分注意して下さい

● 洪水

洪水とは、雨や雪解けによって、川の水量が普段より著しく増えた状態をいいます。川原へ行くと、広い敷地のわりに細い川しか流れていませんが、それが普段の姿です。

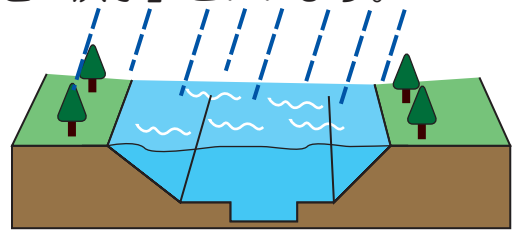
ところが、川幅いっぱいになり水が押し寄せると、広い川原も水の下にかくれて見えません。このように異常に水が増えたときを「洪水」といいます。



普段の川



水が増えると

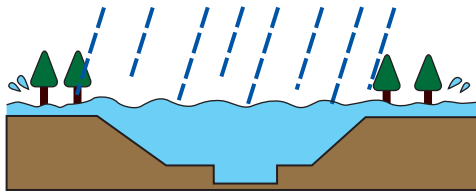


洪水の時の川

● はん濫

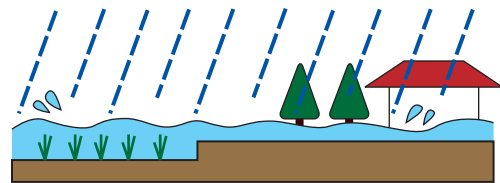
・ 外水はん濫

雨などによって街や農地などに、川から洪水があふれることを“外水はん濫”といいます。



・ 内水はん濫

川から洪水があふれたのではなく、街や農地に降った雨が直接たまり、あふれてくることを“内水はん濫”といいます。



● 水位に応じた危険度レベル

気象庁では国土交通省または都道府県の機関と共同して、あらかじめ指定した河川について、区間を決めて水位または流量を示した洪水の予報を行っています。洪水予報には「はん濫注意情報」「はん濫警戒情報」「はん濫発生情報」の4つがあり、河川名を付して「〇〇川はん濫注意情報」のように発表します。

